

◎礼拝説教：2020年6月14日
◎説教者：中村準一 牧師
◎タイトル：選ばれた家族
◎今日の聖書：創世記42章1-17節

1ヤコブは、エジプトに穀物があると知って、息子たちに、「どうしてお前たちは顔を見合せてばかりいるのだ」と言い、更に、2「聞くところでは、エジプトには穀物があるというではないか。エジプトへ下って行って穀物を買ってきなさい。そうすれば、我々は死なずに生き延びることができるではないか」と言った。3そこでヨセフの十人の兄たちは、エジプトから穀物を買うために下って行った。4ヤコブはヨセフの弟ベニヤミンを兄たちに同行させなかった。何か不幸なことが彼の身に起こるといけないと思ったからであった。5イスラエルの息子たちは、他の人々に混じって穀物を買いに出かけた。カナン地方にも飢饉が襲っていたからである。

6ところで、ヨセフはエジプトの司政者として、国民に穀物を販売する監督をしていた。ヨセフの兄たちは来て、地面にひれ伏し、ヨセフを拝した。7ヨセフは一目で兄たちだと気づいたが、そしらぬ振りをして厳しい口調で、「お前たちは、どこからやって来たのか」と問いかけた。

彼らは答えた。

「食糧を買うために、カナン地方からやって参りました。」

8ヨセフは兄たちだと気づいていたが、兄たちはヨセフとは気づかなかった。9ヨセフは、そのとき、かつて兄たちについて見た夢を思い起こした。

ヨセフは彼らに言った。

「お前たちは回し者だ。この国の手薄な所を探りに来たにちがいない。」

10彼らは答えた。

「いいえ、御主君様。僕どもは食糧を買いに来ただけでございます。11わたしどもは皆、ある男の息子で、正直な人間でございます。僕どもは決して回し者などではありません。」

12しかしヨセフが、「いや、お前たちはこの国の手薄な所を探りに来たにちがいない」と言うと、13彼らは答えた。

「僕どもは、本当に十二人兄弟で、カナン地方に住むある男の息子たちでございます。末の弟は、今、父のもとにおりますが、もう一人は失いました。」

14すると、ヨセフは言った。

「お前たちは回し者だとわたしが言ったのは、そのことだ。15その点について、お前たちを試すことにする。ファラオの命にかけて言う。いちばん末の弟を、ここに来させよ。それまでは、お前たちをここから出すわけにはいかぬ。16お前たちのうち、だれか一人を行かせて、弟を連れて来い。それまでは、お前たちを監禁し、お前たちの言うことが本当かどうか試す。もしそのとおりでなかったら、ファラオの命にかけて言う。お前たちは間違いなく回し者だ。」

17ヨセフは、こうして彼らを三日間、牢獄に監禁しておいた。

◎宣教

ヨセフがエジプトの大臣になってから、7年の豊作の年が過ぎ去り、7年の凶作の年が始まった。エジプトとも周囲の国々も穀物の不作の年が続いた。ヤコブは子供たちに言った。「エジプトには穀物があるそうだから、お前たちはエジプトへ行って、穀物を買ってきなさい。」子供たち10人が出かけて行ったが、ヤコブは末の息子ベニヤミンをいっしょに行かせなかった。愛するラケルが産んだ子供だったからである。10人の兄弟は、エジプトに来て、ヨセフの前に跪いた。彼らは、「私たちはカナンから、穀物を買うために参りました。」と告げた。ヨセフは彼らが自分の兄弟たちであることに気付いていたが、彼らはヨセフに気付いていなかった。ヨセフは荒々しく言った。「あなた方はこの国を探りに来たスパイだろう。」と言った。ヨセフがこのように語ったのは、自分が昔受けた苦しみの仕返しをするつもりではなかった。兄たちが、自分たちの昔の行為を反省しているかどうかを知りたかったのだった。ヨセフは兄たちに尋ねた。「末の弟はなぜ来なかったのか。」そして、次に来る時には、必ず末の弟を連れてくるように命じて、彼らに穀物売って、解放したのだった。この時代、歴史の主である全知全能の神は、イスラエル民族を信仰の民として導くために、古代の世界を動かしていたのであった。全世界はエジプトを中心として、大きな事件に巻き込まれたように見えたが、神様はイスラエル民族を守り、彼らの過去の罪を赦し、同時に、イスラエル民族の将来に備えるために御業を成したのだった。神様は現代も信仰の民を導くために、様々な御業を行なっておられるのである。